

(別紙様式例2)

児童発達支援自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			その日の利用人数や活動の内容により、安全に療育を行えることを前提に職員数を調整しながら対応している。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	○			利用される方にとって安心して過ごせるよう、環境整備には気を付けている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	○			午前、午後それぞれの療育が終わったら、窓を全開にして換気を行いながら、床面他、室内の拭き掃除を行っている。玩具や机についてもその時に消毒をしている。
業務 改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			療育の前後にはその都度ミーティングを、また全体での職員会を月に1回行っている。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			「第三者評価」は実施していませんが、外部委員による審議会で意見をいただき、業務の改善を図っている。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			講師を招いて研修を行い、療育内容やかかわり方等について指導助言をいただき、実践に活かしていけるよう努めている。また例年は、外部の研修会にも参加している。
	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者からの聞き取り、前期後期のモニタリング等により、子どもの課題に沿った目標を設定している。作成後には保護者に確認してもらっている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	○			ガイドラインにある本人支援の項目に基づき、一人一人の発達の様子に応じた目標を設定している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
適切な 支援の 提供	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			一人一人の個別療育支援計画での目標を踏まえたうえで、小集団療育の月・週・日指導計画を作成している。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	○			小集団療育で同じ活動をしていても、一人一人の課題に合った目標（その日のねらい）を設定し、それに基づいた声かけやかかわり方を工夫している。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			各クラスのリーダーの保育者を中心に、プログラムの内容についてよく話し合い、指導案を立案している。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもたちが意欲的に取り組めるよう工夫している。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	休日は療育を提供していない。なお長期休暇という区分は設けていない。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			療育の前には必ずミーティングを行っている。
適切な 支援の 提供 (続き)	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			療育内容をチームで評価反省し、次回の療育につなげている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			クラスの様子は月週日案の記録欄に、子ども一人一人の療育時の様子は個別の経過記録に記録している。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			前期、後期のおわりに児童発達支援管理責任者と担当者が保護者よりモニタリングを行い、今後の支援についても話し合っている。
関係 機	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	○			必要に応じて相談支援専門員や医療・教育等の関係機関との連携を図っている。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			相談支援専門員を通じて連携をとったり、保護者の了解を得たうえで直接連絡を取らせていただいている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
関 や 保 護 者 と の 連 携	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	○			子どもが在籍している園の職員と担当者同士で話し合いをもったり、所属園を訪問し園の様子を参観させていただいたり等、定期的に連絡会をもたせてもらっている。その他、四国中央市独自の個別支援計画を作成している子どもの支援会議に参加させてもらっている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われて	○			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			講師を招いて研修を行い、療育内容やかかわり方等について指導助言をいただいている。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			地域の保育園との交流保育や行事交流をさせてもらっている。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		例年は市で開催しているイベント（子育てフェスタ）にブースを設け、地域と事業所の交流の機会としている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	○			
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレント・トレーニングは行っていないが、親子通園していただくなかで日々のかかわりで困っていることや不安なことなどについて職員が話を聴いたり、一緒に考えたりすることを心がけている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育中あるいは療育後に、保護者と話をする機会を持つようにしている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談内容によっては即答できないこともあるが、誠実な対応を心がけている。
保 護 者 へ の 説 明	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会はないが、例年保護者研修会を開催している。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			毎月の「お知らせ」で苦情の有無をお知らせしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
責 任 等 (続 き)	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			子ども若者発達支援センターとしての会報誌「パレットレター」を発行している。また、行事の様子などはフェイスブックにも掲載している。
	10	個人情報に十分注意しているか	○			
非 常 時 等 の 対 応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			入園のしおりにも記載している。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			